

政府現地対策本部会議・熊本県災害対策本部会議

5月11日(水) 16時30分

熊本県庁新館8階 職員研修室

「平成28年(2016年)熊本地震」

第27回政府現地対策本部会議

第30回熊本県災害対策本部会議

} 次第

- 1 地震の状況
- 2 被害の状況等
- 3 県等の対応状況
- 4 国等の対応状況
- 5 対策本部長の発言
- 6 その他

5月11日(水) 16時30分

「平成28年(2016年)熊本地震」

第27回政府現地対策本部会議
 第30回熊本県災害対策本部会議

} 合同会議資料

1 地震の状況(気象庁発表) 5月11日13時00分現在

(1) 震度別地震回数

日付	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計
H28.4.14	12	10	6	9	1	0	1	0	1	40	40
H28.4.15	30	51	19	10	1	0	0	1	0	112	152
H28.4.16	20	70	67	36	4	1	2	1	1	202	354
H28.4.17	29	70	28	11	0	0	0	0	0	138	492
H28.4.18	19	33	22	4	0	1	0	0	0	79	571
H28.4.19	24	33	20	2	1	1	0	0	0	81	652
H28.4.20	18	40	15	1	0	0	0	0	0	74	726
}											
H28.5.7	13	6	2	0	0	0	0	0	0	21	1,301
H28.5.8	23	8	1	0	0	0	0	0	0	32	1,333
H28.5.9	20	3	3	0	0	0	0	0	0	26	1,359
H28.5.10	6	6	3	0	0	0	0	0	0	15	1,374
H28.5.11	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9	1,383

(2) 震度6弱以上を観測した地震

発生日	発生時刻	震源地	地震の規模 (マグニチュード)	最大震度
H28.4.14	21:26	熊本地方	6.5	7
H28.4.14	22:07	熊本地方	5.8	6弱
H28.4.15	0:03	熊本地方	6.4	6強
H28.4.16	1:25	熊本地方	7.3	7
H28.4.16	1:46	熊本地方	6.0	6弱
H28.4.16	3:55	阿蘇地方	5.8	6強
H28.4.16	9:48	熊本地方	5.4	6弱

2 被害の状況等

平成 28 年(2016 年)熊本地震に係る被害状況等について(第 55 報)速報値※1

※1 この数値は、現段階の速報値であって、確定値ではありません。

■被害状況 (5 月 11 日 13:30 現在 市町村からの聞き取り) (P3~8 参照)

___アンダーラインは、前回の合同会議からの変更箇所

(1) 人的被害

○死者 68 人

内訳

①警察が検視により確認している死者数 49 人

②震災後における災害による負傷の悪化

又は身体的負担による疾病により死亡

したと思われる死者数※2 19 人

※2 正式には市町村に設置される審査会を経て決定

○行方不明 1 人

単位：人

市町村名	死者数			行方不明者
	①	②	計	
熊本市	4	10	14	
宇土市	0	2	2	
阿蘇市	0	2	2	
南阿蘇村	15	1	16	1
西原村	5	0	5	
高森町	0	<u>1</u>	<u>1</u>	
御船町	1	1	2	
嘉島町	3	0	3	
益城町	20	1	21	
八代市	1	0	1	
氷川町	0	1	1	
合計	49	<u>19</u>	<u>68</u>	1

○重軽傷者 1,652 人

(2) 住家被害状況

全壊、半壊、一部破損 75,390 棟※3

※3 住家被害棟数は、罹災証明申請件数ベース市町村もあるため、複数の世帯が入居するマンションなどは重複の可能性があります。

(3) 避難所数及び避難者数の確認状況

25 市町村 避難所数 252カ所 避難者数 11,676人(前日比 423 人減)

(4) 避難指示等の発令状況

避難指示 3 市町、避難勧告 7市町村 (内、1 市町は避難指示も発令)

町村名		熊本市	宇土市	宇城市	美里町	宇城管内計	荒尾市	玉名市	玉東町	和水町	南関町	長洲町	玉名管内計	山鹿市	鹿本管内計	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	菊池管内計	
人的被害	死者	14	2			2															
	行方不明者																				
	重傷者	254	1	7		8										11	4	3	3	21	
	軽傷者	943	9	45	3	57		5	1	3	1		10	4	4	15	5	9	15	44	
住家被害	全壊	棟		226	203	11	440		4	2			6			31	5	86	13	135	
		世帯							4	2			6								
	半壊	棟	35,792棟(※2)	1,072	160	50	1,282		3	7	3		13			112	59	451	221	843	
		世帯							3	7	3		13								
	床上浸水	棟																			
		世帯																			
	床下浸水	棟																			
		世帯																			
	一部破損	棟	17,422	1,975	251	調査中	2,226		7	154	7	27		195	54	54	調査中	2,075	348	1,839	4,262
		世帯							7		7			14	54	54					
	非住	公共建物	60	7			7			8	9			17					1	5	6
		その他	83						5	7		2		14	7	7	83	9		160	252
り	世帯								9	3			12								
り	災者数								20	5			25								
災部	害設置	策日	4/14	4/14	4/14	4/14	3	4/16	4/14	4/21	4/21	4/14	4/16	6		4/14	4/14	4/14	4/14	4	
		本時	21:26	21:26	21:26	21:26		1:40	22:20	10:30	11:25	22:10	1:40			22:00	22:15	21:30	22:15		
災部	害解散	策日						4/18	5/6	4/21	4/21	4/17	4/17	6		5/9				1	
		本時						9:00	10:39	18:45	18:45	17:00	15:30			12:00					
消出	防職	員数	5,527					50	6			27	83	50	50	調査中		調査中	調査中		
消出	防団	人数	14,916					800	225	220	230	372	1,847	800	800	6,346	1,519	1,519	調査中	9,384	

(注1)行方不明者

「行方不明者」とは、当該災害が原因で所在不明となり、かつ死亡の疑いのあるものとする」とされていますが、ここでは、当該災害により、所在が不明になっている者についても含まれています。

(注2)住家被害棟数は、罹災証明申請件数ベースの市町村もあるため、複数の世帯が入居するマンションなどは重複の可能性があります。

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ） H28.5.11 13:30現在）
 平成28年4月14日以降発生地震

町村名		阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	阿蘇管内計	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	上益城管内計	八代市	氷川町	八代管内計	水俣市	芦北町	津奈木町	芦北管内計
人的被害	死者	2				1	16	5	24	2	3	21			26	1	1	2				
	行方不明者						1		1													
	重傷者	1	1	1		2	40	58 (※1)	45	4		6	3		13	4		4				
	軽傷者	98	2	4	2		50		156	10		3	1		14	18	3	21				
住家被害	全壊	棟	92	1		1	150	344	588	219	268	1,026	1	2	1,516			29	29			
		世帯					1			1												
		人				1				1												
	半壊	棟	211	10	1	5	250	1,087	1,564	231	304			100	39	674			133	133		
		世帯				5				5												
		人				21				21												
	床上浸水	棟																				
		世帯																				
		人																				
	床下浸水	棟																				
		世帯																				
		人																				
一部破損	棟	825	80	35	88	1	多数	多数	1,029	412	1,705			9	2,126	359	216	575				
	世帯				88	1			89							359		359				
	人				不明	3			3							調査中						
非住	公共建物	棟	調査中	調査中	調査中		多数	調査中								154	3	157				
	その他	棟	調査中	1	調査中				1							27	58	85				
り世帯	災害数	調査中	調査中	1	6		調査中	調査中	7													
り	災害者数	調査中	調査中	6	22		調査中	調査中	28													
災害対策日	設置	4/14 21:26	4/14 21:30	4/16 1:25	4/16 1:40	4/14 21:45	4/14 21:45	4/14 21:45	7 21:26	4/14 21:26	4/14 22:00	4/14 23:00	4/14 22:30	4/14 21:40	5	4/14 21:50	4/14 22:22	2	4/16 2:00	4/16 2:30	2	
	解散																		4/17 12:00	4/17 9:00	2	
消防	職員数	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明							調査中			2				
消防	団員数	調査中	877	218	65	調査中	調査中	2,638	3,798						4,143	2,696	6,839		400	33	433	

4,374
 ※床上・床下浸水は被害報告なし(※3)

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28.5.11 13:30現在）
 平成28年4月14日以降発生地震

町村名		人吉市	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	水上村	相良村	五木村	山江村	球磨村	球磨管内計	天草市	上天草市	苓北町	天草管内計	合計		
人的被害	死者	人																68	
	行方不明者	人																1	
	重傷者	人																345	
	軽傷者	人																1,249	
住家被害	全壊	棟																2,714	
		世帯																7	
		人																5	
	半壊	棟																	4,509
		世帯																	18
		人																	42
	床上浸水	棟																	
		世帯																	
	床下浸水	棟																	
		世帯																	
	一部破損	棟												36	76		112	28,001	
		世帯												36	76		112	628	
人													103	197		300	488		
非住	公共建物	棟																247	
	その他	棟																442	
り世帯	災害数	世帯																19	
り	災害者数	人																53	
災部	害設置	策日	本時	4/16	4/16							2	4/16	4/16		2		34	
				2:30	2:00										1:25	1:45			
災部	害解散	策日	本時	4/27	4/16							2	4/17	5/6		2		13	
				8:00	8:40										8:00	13:00			
消出	防動	職延	員数															5,662	
消出	防動	団延	人数										552	300		852	38,869		

重傷者・軽傷者は分類未確定分を含め、1,652人
 (=重・軽傷者数の合計+※1)

被害分類未確定分を含め、住家被害全体で75,390棟
 (=全壊・半壊・一部破損数の合計+※2+※3)

避難所数及び避難者数の確認状況

H28.5.11 13:30現在

	市町村名	避難所数(箇所)	避難者数(人)	備考
1	熊本市	88	3,820	
2	宇土市	11	52	
3	宇城市	6	561	
4	美里町	6	11	
5	御船町	20	777	
6	嘉島町	5	567	
7	益城町	15	3,567	
8	甲佐町	6	25	
9	山都町	2	39	
10	菊池市	5	87	
11	合志市	3	6	
12	大津町	12	103	
13	菊陽町	6	135	
14	荒尾市	0	0	
15	玉名市	1	4	
16	玉東町	1	1	
17	和水町	0	0	
18	南関町	0	0	
19	長洲町	0	0	
20	山鹿市	1	3	
21	阿蘇市	9	272	
22	南小国町	1	1	
23	小国町	7	4	
24	産山村	5	0	
25	高森町	3	0	
26	南阿蘇村	8	816	
27	西原村	5	731	
28	八代市	24	82	
29	氷川町	2	12	
30	水俣市	0	0	
31	芦北町	0	0	
32	津奈木町	0	0	
33	人吉市	0	0	
34	錦町	0	0	
35	あさぎり町	0	0	
36	多良木町	0	0	
37	湯前町	0	0	
38	水上村	0	0	
39	相良村	0	0	
40	五木村	0	0	
41	山江村	0	0	
42	球磨村	0	0	
43	上天草市	0	0	
44	天草市	0	0	
45	苓北町	0	0	
	計	252	11,676	
	避難所開設市町村数	25	6	

避難所・避難者数一覧

	避難者数		避難所数	
	午前 9:00時点	午後 13:30時点	午前 9:00時点	午後 13:30時点
4月15日 ※1	44,449	7,262	505	375
4月16日 ※2	68,911	91,763	655	708
4月17日 ※3	183,882	110,816	855	723
4月18日	104,900	93,874	638	632
4月19日	116,861	95,052	667	641
4月20日	103,380	92,314	660	523
4月21日	99,868	89,513	658	650
4月22日	90,970	81,006	614	602
4月23日	78,228	67,136	625	615
4月24日	67,788	59,912	591	600
4月25日	53,457	48,238	581	561
4月26日	47,032	41,119	534	521
4月27日	39,702	36,866	506	492
4月28日	38,196	33,600	469	474
4月29日	31,735	30,629	444	444
4月30日	26,567	25,894	424	423
5月1日	23,246	22,078	409	412
5月2日	20,557	20,002	396	412
5月3日	19,810	19,509	383	380
5月4日	18,762	18,017	376	375
5月5日	16,699	16,357	369	371
5月6日	15,693	15,158	359	360
5月7日	14,775	14,330	356	355
5月8日	14,770	13,883	342	342
5月9日	12,836	11,990	276	265
5月10日	12,523	12,099	258	257
5月11日	11,886	11,676	251	252

※1 5時00分時点 15時00分時点

※2 7時00分時点 14時30分時点

※3 9時00分時点 14時30分時点

市町村		避難勧告			避難指示			備考
		発令地域	対象世帯数	対象人数	発令地域	対象世帯数	対象人数	
熊本市	東区	下南部1丁目	36	90				
	西区	戸坂町(11番、15番、16番)の一部	18	45				
	北区	龍田陳内2丁目(5番、6番)の一部、(38番、39番)の全部、龍田2丁目32番の一部、龍田5丁目4番の一部、清水岩倉1丁目24番の一部	35	88				
宇土市				轟地区の神馬町の一部、花園地区の花園台町の一部	72	105	<警戒区域の設定> 浦田町51の市役所及び市役所・市民駐車場間の市道浦田1号線の一部	
宇城市				松橋町(内田地区、大野地区、竹崎地区)、不知火町(亀尾地区)	12	34		
下益城郡美里町		下中郡地区	69	207				
合志市		上須屋地区の一部	2	3				
菊池郡大津町		大林区	6	11				
菊池郡菊陽町		戸次区	76	209				
阿蘇郡南阿蘇村		中松二区、中松三区、東下田区、下田区、加勢区、川後田区、喜多区、栃木区、袴野区、沢津野区、黒川区、長野区、乙ヶ瀬区、立野区、新所区、立野駅区、赤瀬区、牧場区	2,000	4,694				
上益城郡御船町		干無田地区の一部、インター団地、フジワ住宅、玉虫住宅	139	347	辺田見【中原団地(105戸、303人)、同団地周辺(3戸、5人)】	108	308	
計			2,381	5,694	計	192	447	

3 県等の対応状況

(1) 会議開催の状況

- ・ 4月14日(木) 21時26分 熊本県災害対策本部設置(自動設置)
 - ・ 4月14日(木) 22時05分 緊急消防援助隊応援要請
 - ・ 4月14日(木) 22時40分 自衛隊へ災害派遣要請
 - ・ 4月15日(金) 0時30分 第1回災害対策本部会議開催
 - ・ 4月15日(金) 13時00分 第1回政府現地対策本部会議・
第4回災害対策本部会議合同開催
- }
- ・ 5月11日(水) 16時30分 第27回政府現地対策本部会議・
第30回災害対策本部会議合同開催

(2) 関係機関の活動状況(5月11日13時30分現在)

- ・ 自衛隊 人員 約13,000人、航空機 34機

【5月10日の活動実績】

給水 6カ所 17t (累計 11,890t)

給食 3カ所 3,150食 (累計 897,020食)

入浴 7カ所 3,140人 (累計約118,820人)

- ・ 県内警察 人員 約1,900人
- ・ 県外警察 人員 約210人
- ・ 海上保安庁 巡視船1隻、海保巡視艇4隻、ヘリ1機
- ・ 日赤救護班 8班
- ・ 全国知事会救護班17班、保健師62班
- ・ DPAT(災害派遣精神医療チーム) 22チーム
- ・ 災害ボランティアセンター 14市町村

(3) 各機関の救出・救助実績状況（5月11日14時現在）

機関名	人数	備考
消防：緊急消防援助隊（陸上）	51	
消防：緊急消防援助隊（航空）	35	
消防：県内消防	208	
警察	159	
海上保安庁	4	
自衛隊（災害統合任務部隊）	1,255	5月11日0時時点
合計	1,712	

(4) 災害救助法等の適用状況

・災害救助法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

・被災者生活再建支援法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

(5) 激甚災害法の指定状況

指定日：4月25日

(6) 特定非常災害特別措置法の指定状況

指定日：4月28日

(7) 大規模災害復興法の指定状況

指定日：5月10日

被災市町村等への人的支援状況

平成28年5月11日
総務部・健康福祉部

1. 県職員の派遣（情報収集員、避難所支援職員、役場業務支援職員）

	熊本市	八代市	人吉市	荒尾市	水俣市	玉名市	天草市	山鹿市	菊池市	宇土市	上天草市	宇城市	阿蘇市	合志市
現在派遣者数	2	1	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	8	1
派遣者数累計	369	21	5	3	3	21	3	21	51	80	16	64	289	21
	美里町	玉東町	大津町	菊陽町	小国町	南小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町
現在派遣者数	1	1	3	1	0	0	0	1	15	7	1	1	63	7
派遣者数累計	22	21	74	51	5	5	5	26	761	453	52	52	2,077	124
	山都町	水川町	芦北町	津奈木町	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	球磨村	葦北町	計			
現在派遣者数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	120			
派遣者数累計	51	21	7	3	3	4	4	4	13	1	4,806			

※ 各広域本部及び地域振興局が設置する「地方災害対策本部」からの派遣は除く。

2. 県外自治体からの職員派遣

平成28年5月9日現在

	熊本県	宇土市	宇城市	阿蘇市	西原村	南阿蘇村	御船町	嘉島町	益城町
現在派遣者数	46	64	31	19	54	118	63	27	205
派遣者数累計	1,136	894	495	1,529	738	2,434	973	448	2,259
主な派遣元団体		長崎県、沖縄県、全国知事会	鹿児島県、全国知事会	長崎県、宮崎県	佐賀県	大分県、全国知事会	山口県、全国知事会	静岡県、福島県	福岡県、関西広域、全国知事会
	大津町	菊池市	菊陽町	甲佐町	山都町	計			
現在派遣者数	11	27	18	38	0	721			
派遣者数累計	213	530	267	476	101	12,493			
主な派遣元団体	関西広域	長崎県	福岡県、関西広域	鹿児島県、全国知事会	宮崎県				

※ 熊本市への4月22日の現在派遣者数は、国及び他自治体等からの合計人数1,070人。

※ 「熊本県」欄の人数は、九州・山口9県被災地支援対策本部等関係者を計上。

3. 県内市町村からの職員派遣

	宇城市	阿蘇市	大津町	菊陽町	南阿蘇村	御船町	益城町	甲佐町		計
現在派遣者数	2	1	1	1	15	2	8	8		38
派遣者数累計	26	14	13	13	235	26	132	124		583
主な派遣元団体	水上村	球磨村	相良村	相良村	荒尾市、山鹿市、和水町、長洲町、あさぎり町、山江村	水上村	多良木町、湯前町	上天草市、天草市		

※県市長会と県町村会の災害時相互応援協定に基づく職員派遣の派遣者数を計上。

4. 保健師の派遣

所管保健所	熊本市	熊本市で対応	宇 城					御 船					計
			宇城保健所	宇土市	宇城市	美里町	御船保健所	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	
現在派遣者数		0	2	6	2	0	2	10	2	25	5	0	
派遣者数累計		4	27	135	98	32	67	149	76	583	59	27	
所管保健所	菊 池			阿 蘇								計	
	大津町	菊陽町	菊池市	阿蘇保健所	阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村		
現在派遣者数	6	4	0	4	6	0	0	0	0	6	13	93	
派遣者数累計	132	96	37	68	241	10	0	4	4	236	279	2,364	

【総括】

	現在派遣者数	派遣者数累計
県職員の派遣	120	4,806
県外自治体からの職員派遣	721	12,493
県内市町村からの職員派遣	38	583
保健師の派遣	93	2,364
総計	972	20,246

※ 下線部分が今回追加箇所

1. 被害状況

○人的被害 【前回報告から変更なし】

- ・介護老人保健施設(熊本市) 17人 (外傷、打撲程度)
- ・グループホーム(御船町) 1人 (入居者軽傷)

○物的被害

- ・児童養護施設等 7 玄関ひび割れ、瓦落下、室内壁ひび割れ、建物の基礎ズレ
- ・救護施設 2 外壁タイルはがれ、クラック、瓦落下
- ・民間シェルター 1 壁はがれ、玄関ドア破損 等
- ・高齢者関係施設 447 水、ガラス割れ、外壁ひび 等
- ・障がい者関係施設 153 外壁ひび割れ、建物半壊、地盤沈下等
- ・精神科病院 26 外壁ひび、ガラス割れ、天井・内壁破損等
- ・病院等 453 壁はがれ等
- ・保育所等 406 外壁ひび、ガラス割れ等
- ・その他(県有施設) 3 動物管理センター、福祉総合相談所、食肉衛生検査所

2. 医療機関等への支援

- ・断水等の影響を受け、4月16日、透析患者の県外受入協力を依頼(隣接各県、隣接県医師会)
- ・被災に伴う小児科医療不足に対し、4月18日、小児科医師の派遣を依頼(日本小児科学会会長、日本小児救急医学会会長宛て)
- ・避難所における口腔ケアを実施するため、4月19日、歯科医師及び歯科衛生士の派遣を依頼(日本歯科医師会会長宛て)
- ・被災に伴う産婦人科医療不足に対し、4月22日、産婦人科医師の派遣を依頼(日本産科婦人科学会理事長、日本産婦人科医会会長宛て)

3. 医療救護現地対策室

- ・避難所避難者等の保健医療ニーズを保健所長に集約する体制を構築
- ・阿蘇、御船保健所に医療政策課職員を1名(計3名)配置し、保健所の救護活動事務を補助
- ・各避難所のニーズに応じて、救護班17班を派遣(1班5人程度[医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員1名を基本])

4. 保健師派遣の状況

- ・県内外の保健師による避難者の健康観察等を実施(1班3人程度[保健師2名、事務1名を基本])
- 36都道府県から62班派遣

5. 救護の状況

- ・4月19日、DMAT活動の円滑な引継・移行を図るため、JMAT(医師会)、AMAT(全日病)、DPAT(精神医療)等全関係者約70名

による合同の「急性期後における地域災害保健医療提供体制連絡調整会議」を開催

- ・ 4月19日、全国知事会に対して救護班35班の派遣、支援を依頼
- ・ 4月20日から順次受付後、保健所等を中継し、被災地に派遣
- ・ 4月25日、全国知事会に対して救護班36班の延長派遣を依頼
- ・ 5月6日、全国知事会に対して救護班15班の延長派遣（5/11～5/17）を依頼

地区	避難所数（救護所）	避難者数	保健師チーム	全国知事会救護班
【熊本市】	97ヶ所	4,259人	17班	0班
【阿蘇】	37ヶ所（4ヶ所）	1,518人	14班	13班
【上益城】	49ヶ所（7ヶ所）	5,142人	22班	4班
【菊池】	26ヶ所（3ヶ所）	356人	5班	0班
【宇城】	20ヶ所（1ヶ所）	633人	4班	0班
計	229ヶ所（15ヶ所）	11,908人	62班	17班

6. DPATの要請

- ・ 活動中のDPAT 22チーム。当初は主に入院機能を喪失した精神科病院の患者（7病院計591名）の他病院等への搬送等を支援
 - ・ 現在は、避難所等の住民等を精神保健・医療面から支援（5/6 活動拠点を精神保健福祉センター、阿蘇保健所及び南阿蘇村白水庁舎の3箇所）に再編。1日25チーム程度が活動できるよう継続派遣を要請
- ※DPAT（Disaster Psychiatric Assistance Team）：災害派遣精神医療チーム

7. 社会福祉施設等への応援職員派遣の状況

5月10日（火）時点における各施設からの応援職員派遣要望は合計で121人。これに対し、同日時点での応援職員受入れ人数は104人。

8. 在宅の障がい者の状況把握について

日本相談支援専門員協会や日本障がいフォーラム（JDF）などの全国組織が、手帳の情報を基に在宅の障害者の状況調査を実施中。（熊本市、益城町）
 ※相談支援専門員：障害福祉サービスの利用計画作成や地域生活への移行・定着に向けた支援など全般的な相談支援を行う。

9. 在宅の高齢者の状況把握と支援

日本介護支援専門員協会及び熊本県介護支援専門員協会が、地域包括支援センターの活動支援のため、介護支援専門員を派遣。在宅の高齢者の状況確認や相談対応等を実施。上益城・阿蘇地域・熊本市で重点的に活動を実施。

10. 認知症対策の状況

認知症に関する悩みや心配事の相談窓口である熊本県認知症コールセンター「認知症ほっとコール」（県と熊本市で公益社団法人認知症の人と家族の会熊本県支部に委託）について、通常は水曜日定休日のところ5月中は休まず毎日相談を受付。

11. “すまい”支援PTの設置

熊本地震によって住宅を失われた被災者の皆さんが、安定した環境の中で、

希望を持って生活再建に取り組んでいただけるようプロジェクトチームを設置。

1 2. 仮設住宅への対応

- 民間賃貸住宅を活用したみなし仮設住宅について、不動産関係団体に無料相談窓口を開設し、空き住戸の情報を提供している。
4月26日(火)市町村担当職員向けの説明会を実施、4月28日(木)から申込書等の配付を開始。
- 応急仮設住宅については、15市町村から建設の要望があり、建設用地の選定等を進めている。このうち、10市町村については工事に着手。
- 5月2日(月)応急仮設住宅建設に係る市町村担当者会議を開催。
- 5月3日(火)から県及び熊本市で雇用促進住宅の入居申込の受付開始。
(第1回5月3日～6日1,35戸。第2回6月7日～10日500戸程度)
- 全国の都道府県に対して、公営住宅等の一時避難先の供与、各県独自で実施している旅館・ホテル等を活用した受入支援の情報提供を依頼した。
また、九州各県に対しては、これに加え、要配慮者等に対する旅館・ホテルなどの宿泊施設での受入れについて依頼した。現在対応しているのは、福岡県、佐賀県、長崎県、鹿児島県。
- 5月6日(金)から、公務員住宅(186戸)の入居申込の受付開始(～5月17日(火))。

1 3. 被災者の住宅の応急修理について

災害救助法に基づく被災者住宅の応急修理について、実施要領を策定。4月26日(火)市町村担当職員向けの説明会を実施。

1 4. 被災者生活再建支援法の適用

住宅の損害程度に応じた、基礎支援金及び住宅の再建方法に応じた加算支援金が支給される。

該当市町村：県内市町村 負担割合：国1/2、県1/2

1 5. ボランティアの活動状況

- 厚労省及び全国社協が連携して用意した、避難所への物資調達支援ボランティアを受け入れ
- 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク及び県内のNPO団体との事務連携会議を開催し、情報・課題を共有。
- 益城町をはじめ災害ボランティアセンターの開設本格化
→開設済14市町村
(宇土市、菊池市、合志市、宇城市、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、山都町、熊本市、大津町、菊陽町、西原村、甲佐町)
- 県HPに各市町村のボランティアセンターや、その他NPO等ボランティア団体の支援状況の情報を掲載。
- 大型連休中、熊本入りする県外からの学生ボランティアの方々がお困りの場合に備えて、大学コンソーシアム熊本の協力により、3大学から200人分の宿泊スペースを確保していただいた。
- 県介護福祉士会と日本介護福祉士会が、益城町や熊本市、南阿蘇村等の施設や避難所に介護福祉士を派遣。
- 介護福祉士養成校の学生が、介護福祉士会と連携し、避難所で生活する高齢者等への支援を開始(4/30～)。

16. 高齢者や障がい者等への宿泊施設の提供(5/11 13:00時点)

- 高齢者や障がいをお持ちの方で避難所等での生活に特別の配慮が必要な方を対象に旅館やホテルを提供(790人分の施設を確保している中で92組201人に対して提供)
- 特別に配慮の必要な妊産婦等について、避難所巡回の保健医療チームが一時避難が必要と判断した場合、児童入所施設等への受け入れを行う。(5/3~ 1組2人を受入)

17. 避難所の過密緩和支援

- 避難所(益城町)の過密緩和のために旅館・ホテルや豊野少年自然の家等への避難誘導を支援。(4/27~。5月10日現在255人申し込み)

18. 被災者に係る医療・介護の一部負担金・利用料の免除に係る特別対策

- 医療機関等(介護サービス事業所等を含む。)の窓口で、被災していると申告した医療・介護の被保険者については、一部負担金・利用料の支払いを猶予し、保険者が後日免除を行う東日本大震災類似の特別対策を実施する(県内全市町村が実施)。

19. 感染症対策

- 避難所での感染症予防について啓発(ポスターの活用等)
- 消毒用品等の調達
(塩素系消毒: 2,400本、アルコール消毒液12,000本)

20. 被災後の子ども相談

- 県内3か所の児童相談所において、地震や避難生活の影響で精神的に不安定になっている子どもを抱えた保護者からの電話相談受付中。
- 児童相談所では、避難所回りを実施。
- 熊本県発達障がい医療センターが、5月7日(土)に熊本大学医学部附属病院山崎記念会館で、学校関係者及び子どもの診療に関わる医療関係者等を対象に発達障がい児を含めた被災時の子どもへの対応についてセミナーを開催。

21. 義援金(5月11日(水)12時現在) 7,646,466,006円

- 上記金額には日本赤十字社及び共同募金会から県に入金された分を含む。
- 5月2日(月)13:30から第1回義援金配分委員会を開催。被災者の早期の生活再建に向け、市町村への第1次配分について、配分対象・基準及び配分額を決定した。
- 5月6日(金)、第1次配分の義援金を市町村へ送金。

22. 緊急小口資金貸付の特例措置(熊本県社会福祉協議会)

- 低所得者を対象とした緊急小口資金(当座の生活費等で原則1世帯当たり10万円)の「特例措置」として、対象を被災世帯に拡大し貸付を実施。
- 5月6日(金)から熊本市・宇土市・阿蘇市・南阿蘇村・西原村で先行実施。その後5月9日以降は他の市町村も実施。
(5/10現在 貸付申込件数2,172件)

◆建設に着手した仮設住宅（10市町村 27団地 1001戸）

市町村	名称（仮称）	整備戸数	完成予定時期
西原村	小森第1仮設団地（こもり）	50戸	6月中旬
	小森第2仮設団地（こもり）	82戸	6月下旬
	小森第3仮設団地（こもり）	87戸	6月下旬
	小森第4仮設団地（こもり）	83戸	6月下旬
甲佐町	白旗仮設団地（しらはた）	90戸	6月中旬
益城町	津森仮設団地（つもり）	73戸	6月中旬
	飯野仮設団地（いいの）	35戸	6月中旬
	広安仮設団地（ひろやす）	53戸	6月中旬
嘉島町	近隣公園仮設団地（きんりん）	39戸	6月中旬
	児童公園仮設団地（じどう）	19戸	6月中旬
	金畑公園仮設団地（きんばた）	15戸	6月中旬
	宮ノ前公園仮設団地（みやのまえ）	15戸	6月中旬
	下仲間公園仮設団地（しもなかま）	21戸	6月中旬
	北甘木公園仮設団地（きたあまぎ）	16戸	6月中旬
	上川原公園仮設団地（かみかわはら）※1	14戸	6月中旬
宇土市	高柳仮設団地（たかやなぎ）	16戸	6月中旬
	境目仮設団地（さかいめ）	24戸	6月中旬
宇城市	当尾仮設団地（とうのお）	30戸	6月中旬
	南出村仮設団地（みなみでむら）	20戸	6月中旬
	豊野仮設団地（とよの）	10戸	6月中旬
御船町	旧七滝中仮設団地（きゅうななたきちゅう）	24戸	6月中旬
	木倉仮設団地（きのくら）	19戸	6月中旬
	高木仮設団地（たかき）	28戸	6月中旬
南阿蘇村	長陽運動公園仮設団地（ちょうよううんどうこうえん）	56戸	6月中旬
	岩坂仮設団地（いわさか）※1 ※2	43戸	6月中旬
大津町	室仮設団地（むろ）※1	33戸	6月中旬
山都町	原仮設団地（はら）※1	6戸	6月中旬

※1 5月12日着手予定

※2 応急仮設住宅の建設所在地は大津町

◆建設に向けた協議を行っている市町村

（5市町）

熊本市、阿蘇市、美里町、菊陽町、氷川町

平成28年5月11日 15:00現在

事業者	状況	断水戸数	応援市町村
阿蘇市	市全域で断水解消。避難所等給水車対応継続中(自衛隊、佐賀市)。		
南小国町	5/9全域で飲用制限を解除、5/10給水所対応終了。		
南阿蘇村	送水ポンプの電源復旧により一部給水を開始し、破損給水管の修繕中。久木野地区等は復旧済み。長陽地区は時間を要する。給水車対応(自衛隊、鹿児島市、いちき串木野市)中。	1,055 (※約710)	大分市
西原村	漏水調査・補修中、一部地域において飲用制限付きで通水開始。塩ビ管を使用している区間の損傷が激しい状況。給水車(自衛隊、延岡市、都城市)及び給水タンク(福岡市)対応中。	608 (※約240)	福岡市、浦添市
御船町	2地区で断水(漏水箇所調査・補修中)。給水車対応中(肝付町)。	211 (※約100)	新潟市
益城町	漏水調査・補修中。道路・家屋被害発生地域については、漏水調査・補修が難航又は未着手。給水車対応中(自衛隊、福岡市、糸島市、北九州市)。	2,326 (注) (※約3,000)	宮崎市、佐賀市、串間市、東京都、長崎市、北九州市、鹿児島市、久留米市、西佐賀水道企業団
宇城市	小川町で試験通水中、漏水調査中。		

断水戸数合計 約4,200 (うち※約4,050)

海上保安部が熊本港において給水支援活動実施中

※()内の数字は、地震により家屋等が大きく損壊した地域で、地域の復興に合わせて水道も復旧・整備する予定として市町村から報告があった戸数(厚労省調査による)

注) 益城町断水戸数については、上記地域内でも仮設管等により復旧作業を実施しているため、()内の数字より小さくなっている

地震後の廃棄物の処理状況について

環境生活部循環社会推進課 (H28.5.11 14:00 現在)

1 廃棄物処理施設の状況

(1) 一般廃棄物処理施設 (市町村又は一部事務組合が管理)

- 県内 73 施設 (92 設備) *のうち、13 施設 (19 設備) が被災。
 - * 内訳 ・ ゴミ焼却場 25 施設 (44 焼却炉) ・ 最終処分場 : 25 施設
 - ・ ゴミ固形燃料 (RDF) 化施設 : 2 施設 ・ し尿処理場 : 21 施設
- 現時点で 5 施設 (8 設備) が復旧していない。復旧していない施設の状況、対応状況は次のとおりで、広域調整を実施中。

○停止中のゴミ処理施設 (※県内処理能力計約 2,000 t / 日)

団体名	施設名 処理能力	種類	被災・復旧状況	復旧 時期	ゴミ対応状況
熊本市	東部環境工場 (1号炉) 300 t / 日	ゴミ 焼却	ボイラー破損のため1号炉停止中。	1号炉 不明	福岡市、北九州市、山鹿植木 広域行政事務組合、有明広域 行政事務組合、人吉球磨広域 行政組合の施設で処理中。
御船町甲佐 町衛生施設 組合	御船甲佐ク リーンセン ター (1号炉・2号炉) 48 t / 日	ゴミ 焼却	建屋損傷及び焼却 施設の一部損傷の ため稼働停止中。4 月末にメーカーによる 調査を実施。	10月末 頃	宇城広域連合及び山都町の 施設で処理中。
益城、嘉島、 西原環境衛 生施設組合	益城クリー ンセン ター (1号炉・2号炉) 80 t / 日	ゴミ 焼却	建屋及び焼却施設 の損傷のため稼働 停止中。地震後より メーカーによる点検、修 復を実施中。	不明	宇城広域連合及び有明広域 行政事務組合の施設で処理 中。
阿蘇広域行 政事務組合	大阿蘇環境 セン ター 未来館 (1号機・2号機) 88 t / 日	RDF	施設の損傷のため 稼働停止中。	不明	大分市の施設で処理中。 併せて県内他施設での処理 も調整中。

○し尿処理施設

団体名	施設名	被災状況	再稼働時期	し尿対応状況
熊本市	秋津浄化セン ター	地中埋管が破損したため、稼働 停止中。(地中埋管からの漏水 防止済み。)	不明	中部浄化センターに搬入 し処理中。

(2) 産業廃棄物処理施設 (民間管理)

- 主要な 46 施設のうち、被害が確認されたのは 2 施設。(配管の破損及び焼却炉の損傷)
- 現時点で 1 施設は復旧し、残り 1 施設は補修中。

2 災害廃棄物等の処理に関する対応状況

(1) 災害廃棄物処理(災害ごみ)の体制

災害で発生した「災害ごみ」は、一般廃棄物として市町村が処理することとなっている。今回は大規模な災害であり単独の市町村では処理できないことから、支援要請のあった20市町村については、県との協定に基づき一般社団法人熊本県産業廃棄物協会が処理を支援中。

県では、同協会との連絡、調整、市町村業務の支援(市町村業務説明会等)、家屋解体ごみも含めた災害廃棄物の量の推計、処理実行計画の策定作業を行っている。

※産業廃棄物協会が対応している市町村(20市町村)

益城町、宇土市、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、宇城市、南関町、八代市、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、産山村、山都町、菊陽町、南小国町、菊池市、玉東町

(2) 国、他自治体からの専門的助言・支援

① 国が災害廃棄物処理支援チーム(D.Waste-Net)派遣

環境省が、災害廃棄物処理の科学的・技術的知見を有する専門家チームを派遣。4/15(金)熊本入りし、県、各市町村へ助言中。

② 全国知事会等を通じた専門家派遣

全国自治体の経験ある職員が来熊し、災害廃棄物の処理・事務対応について助言中。

・岩手県：3人(4月21日～25日)

・宮城県：1人(4月18日～)、4人(4月25日～)

・仙台市：2人(4月22日～)

(3) 災害ごみの処理の状況

① 収集

○通常のごみステーションで災害廃棄物の収集を行っている市町村(3市)

熊本市、宇土市、宇城市

○仮置場(集積場)を設置している市町村(26市町村、()内は仮置場数。計57カ所。)

益城町(1、別途2次仮置場を増設中)、西原村(1)、美里町(2)、御船町(4)、和水町(2)、嘉島町(2)、甲佐町(5)、南関町(1)、玉名市(1)、阿蘇市(5)、南阿蘇村(7)、山都町(3)、産山村(1)、菊池市(2)、合志市(5)、大津町(2)、菊陽町(2)、氷川町(1)、芦北町(1)、小国町(1)、南小国町(1)、玉東町(1)、八代市(2)、高森町(1)、宇城市(1、ステーション回収以外に別途設置)、宇土市(2、ステーション回収以外に別途設置)

② 処理

各市町村、一部事務組合、市町村からの要請を受けた上記の県産業廃棄物協会等が運搬、処理を実施中。

③ 収集・処理への他自治体からの協力

公益社団法人全国都市清掃会議(廃棄物処理事業を実施している全国の市区町村・一部

事務組合等で組織)が、生活ごみや片づけごみの分別収集・運搬支援のため、作業要員を派遣。

○益城町へ

- ・神戸市：4月22日 収集開始

○熊本市へ

- ・福岡市：4月21日 収集と処理受入開始
- ・広島市：4月22日 収集開始
- ・北九州市：4月22日 収集と処理受入開始
- ・日向市：4月22日 収集開始
- ・松山市：4月24日 収集開始
- ・京都市：4月24日 収集開始
- ・長崎市：4月25日 収集と処理受入開始
- ・諫早市、島原市及び県央県南広域環境組合：4月26日 収集と処理受入開始
- ・大村市：4月26日 収集と処理受入開始
- ・佐世保市：4月27日 収集と処理受入開始
- ・佐賀市：4月28日 収集と処理受入開始

○菊池環境保全組合(仮置場分)へ

- ・鹿児島市及び久留米市：4月27日 収集と処理受入開始

また、全国知事会等を通し、他県、市町村職員が仮置場での誘導・選別に協力中。

(4) 避難所等のし尿処理の状況

県と熊本県環境事業団体連合会の「災害時支援協定」に基づき、市町村の要請を受けて、同連合会が仮設トイレを設置し、汲み取り、市町村の処理施設への運搬を実施。

○市町村(熊本市除く)が設置した仮設トイレ(659基、うち県が設置手配を行ったもの299基)

菊池市1基、益城町437基(1基増)、大津町16基、美里町7基、西原村27基、嘉島町14基、南阿蘇村40基、宇土市19基、宇城市41基、阿蘇市23基、菊陽町14基、御船町14基、甲佐町6基

○熊本市が設置した仮設トイレ数(101基。85基減)

中央区10基、東区41基、西区6基、南区21基、北区23基

(参考)

① 熊本市の災害ごみの収集実績(熊本市環境局廃棄物計画課聴き取りによる)

直近3日間を記載

(単位：t)

	東西環境工場	扇田環境センター	戸島仮置場	計	備考
5/8(日)	110	1,098	1,170	2,378	雨天
5/9(月)	303	1,730	635	2,668	
5/10(火)	320	1,722	533	2,575	雨天
4/16からの 累計	5,468	30,004	20,644	56,116	

3 家屋の解体費用の国庫補助について

- ・ 5月3日付け環境省から「市町村が行う全壊又は半壊家屋の解体費用が国庫補助の対象」とする通知があった。(市町村が発行する罹災証明と所有者の同意が必須)
- ・ 翌日、当国庫補助に関し、「平成28年熊本地震関係損壊家屋の解体撤去について」を広報課を通じてマスコミへ依頼するとともに、各市町村に対し同内容について情報提供を行った。(内容については、県ホームページにも掲載)
- ・ 5月10日(火)県庁において、「第2回平成28年熊本地震に伴う災害廃棄物処理等に関する説明会」を開催し、市町村、一部事務組合、広域連合を対象に、環境省から災害廃棄物等処理に係る補助金制度等の説明が行われた。

土木部における被害状況及び復旧・復興に向けた動き

平成28年5月11日 14:30 現在

項目 1	被災者の方々への住まい支援について																																																						
内 容	1. 応急仮設住宅の建設について																																																						
	今回着手する市町村 (2 町)	大津町 (33 戸)、山都町 (6 戸)					追加戸数や他の団地の建設地、配置計画等について協議中																																																
既に建設着手した市町村 (8 市町村)	宇土市 (40 戸)、宇城市 (60 戸)、南阿蘇村 (56 戸→99 戸)、西原村 (302 戸)、嘉島町 (125 戸→139 戸)、御船町 (71 戸)、益城町 (160 戸→161 戸)、甲佐町 (90 戸)																																																						
建設に向けた協議を行っている市町村 (5 市町)	熊本市、阿蘇市、美里町、菊陽町、氷川町							建設地、配置計画等について協議中																																															
※着手戸数 (今回着手含む) 10 市町村 27 団地 1,001 戸																																																							
2. 県営住宅の無償提供について																																																							
熊本市・菊陽町内の県営住宅 62 戸について、提供済み。																																																							
3. 公務員 (国家公務員、県職員、教職員) 住宅の無償提供について 障がい者、高齢者、子育て世帯等を優先して住居を提供 (全 186 戸)。5 月 17 日まで受付。																																																							
項目 2	被災建築物・被災宅地の危険度判定について																																																						
内 容	1. 被災建築物応急危険度判定について																																																						
	<p style="text-align: right;">【5月10日現在】</p> <table border="1" data-bbox="288 1361 1362 1615"> <thead> <tr> <th rowspan="2">市町村名</th> <th colspan="4">判定件数(累計)</th> <th colspan="3">判定士数(累計)</th> </tr> <tr> <th>調査済</th> <th>要注意</th> <th>危険</th> <th></th> <th>県外</th> <th>県内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熊本市</td> <td>27,193</td> <td>12,851</td> <td>9,001</td> <td>5,341</td> <td>2,901</td> <td>2,666</td> <td>235</td> </tr> <tr> <td>その他市町村</td> <td>28,174</td> <td>8,429</td> <td>8,139</td> <td>9,606</td> <td>3,512</td> <td>2,934</td> <td>578</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>53,367</td> <td>21,280</td> <td>17,140</td> <td>14,947</td> <td>6,413</td> <td>5,600</td> <td>813</td> </tr> </tbody> </table> <p>その他市町村: 益城町、西原村、御船町、菊陽町、宇土市、南阿蘇村、高森町、甲佐町、山都町、宇城市、美里町、嘉島町、氷川町、菊池市、大津町、阿蘇市、南小国町 当初予定分完了: 4月30日(全18市町村) ※緊急性の高い地区、施設等 当初予定分以外実施: 益城町、熊本市、西原村、氷川町、宇土市、嘉島町、宇城市、御船町、菊陽町、菊池市、阿蘇市、大津町、甲佐町、南阿蘇村、美里町</p>								市町村名	判定件数(累計)				判定士数(累計)			調査済	要注意	危険		県外	県内	熊本市	27,193	12,851	9,001	5,341	2,901	2,666	235	その他市町村	28,174	8,429	8,139	9,606	3,512	2,934	578	計	53,367	21,280	17,140	14,947	6,413	5,600	813									
市町村名	判定件数(累計)				判定士数(累計)																																																		
	調査済	要注意	危険		県外	県内																																																	
熊本市	27,193	12,851	9,001	5,341	2,901	2,666	235																																																
その他市町村	28,174	8,429	8,139	9,606	3,512	2,934	578																																																
計	53,367	21,280	17,140	14,947	6,413	5,600	813																																																
2. 被災宅地危険度判定について																																																							
<p style="text-align: right;">【5月10日現在】</p> <table border="1" data-bbox="288 1888 1362 2096"> <thead> <tr> <th rowspan="2">市町村名</th> <th colspan="6">調査件数(累計)</th> <th colspan="3">判定士等(累計)</th> </tr> <tr> <th>調査済</th> <th>要注意</th> <th>危険</th> <th>簡易調査</th> <th>判定不能等</th> <th></th> <th>県外</th> <th>県内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熊本市</td> <td>3,774</td> <td>206</td> <td>493</td> <td>325</td> <td>2,746</td> <td>4</td> <td>591</td> <td>586</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>その他市町村</td> <td>9,368</td> <td>316</td> <td>784</td> <td>1,634</td> <td>6,459</td> <td>175</td> <td>1,146</td> <td>1,146</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13,142</td> <td>522</td> <td>1,277</td> <td>1,959</td> <td>9,205</td> <td>179</td> <td>1,737</td> <td>1,732</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>その他市町村: 益城町、西原村、御船町、大津町、南阿蘇村</p>								市町村名	調査件数(累計)						判定士等(累計)			調査済	要注意	危険	簡易調査	判定不能等		県外	県内	熊本市	3,774	206	493	325	2,746	4	591	586	5	その他市町村	9,368	316	784	1,634	6,459	175	1,146	1,146	0	計	13,142	522	1,277	1,959	9,205	179	1,737	1,732	5
市町村名	調査件数(累計)						判定士等(累計)																																																
	調査済	要注意	危険	簡易調査	判定不能等		県外	県内																																															
熊本市	3,774	206	493	325	2,746	4	591	586	5																																														
その他市町村	9,368	316	784	1,634	6,459	175	1,146	1,146	0																																														
計	13,142	522	1,277	1,959	9,205	179	1,737	1,732	5																																														

被害状況報告（第27報）

平成28年5月11日：14時現在
教育庁施設課

1 県立学校の被災状況（報告分）

(1) 県立高等学校 54校中 43校が被災

① 被災校

・ 済々黉、熊本、第一、第二、熊本商業、熊本工業、熊本農業、熊本西、熊本北、東稜、湧心館、宇土、松橋、小川工業、御船、甲佐、矢部、荒尾、玉名、玉名工業、北稜、南関、鹿本、鹿本商工、菊池、菊池農業、大津、翔陽、阿蘇中央、高森、八代、八代東、八代清流、八代工業、八代農業、八代農業泉分校、水俣、人吉、南稜、球磨工業、多良木、苓明、苓洋

② 主な被害

・ 給水管・水道管破裂、高架水槽及び給水管破損、建物コンクリート剥離、天井材落下・破損、地面隆起 等

(2) 特別支援学校 17校中 14校が被災

① 被災校

・ 盲、熊本黉、熊本支援、松橋支援、松橋東支援、菊池支援、黒石原支援、天草支援、松橋西支援、荒尾支援、小国支援、大津支援、ひのくに支援、かがやきの森支援、

② 主な被害

・ ガラス散乱、水道破裂、高架水槽給水管破損 等

2 公立小中学校等の被災状況（報告分）

(1) 45市町村中 29市町村が被災

① 被災市町村数・学校数 29市町村 363校 (+2)（報告分）

・ 熊本市149校、八代市33校、人吉市2校、荒尾市3校、玉名市18校、菊池市9校、宇土市13校、上天草市12校、宇城市18校、阿蘇市10校、合志市10校、美里町5校、玉東町2校、和水町4校、大津町11校、菊陽町8校、小国町2校、産山村2校、高森町4校、西原村3校、南阿蘇村3校、御船町7校、嘉島町4校、益城町 9校 (+2)、甲佐町5校、山都町8校、氷川町2校、芦北町6校、湯前町1校

② 主な被害

・ 壁等破損、天井落下、エキスパンジョイントの損傷、水道・給水管破損、窓ガラス破損、玄関部隆起、プール設備の損壊 等

公立学校の再開状況について

平成28年5月11日
熊本県教育委員会事務局

- 避難者、施設の安全性及び通学の状況などを見極めて再開。
- 以下は、熊本市立の学校を含む。

1 現在の状況

	学校数 (A)	開校数 (B)	(休校数) (A-B)	開校率 (B/A)
①高等学校 (※1)	68校	68校	(0校)	100.0%
うち熊本市分	2校	2校	(0校)	100.0%
②特別支援学校	18校	18校	(0校)	100.0%
③中学校	164校	164校	(0校)	100.0%
うち熊本市分	42校	42校	(0校)	100.0%
④小学校	364校	364校	(0校)	100.0%
うち熊本市分	95校	95校	(0校)	100.0%
⑤幼稚園	29園	29園	(0園)	100.0%
うち熊本市分	8園	8園	(0園)	100.0%
合計	643校	643校	(0校)	100.0%
うち熊本市分	147校	147校	(0校)	100.0%

※1:高等学校は、本校、分校の合計(なお、定時制も別計上)。以下同じ。

【本日再開の学校 (3校)】

西原村立西原中学校、西原村立山西小学校、西原村立河原小学校
※上記3校の再開により、すべての公立学校が開校となった。

【施設の安全性の確保】

- ・学校設置者(県、各市町村)のほか、文部科学省や県外自治体の支援も得て、応急危険度判定調査を実施。
- ・調査結果を踏まえ、各校で所要の安全確保措置を講じた上で再開。

【お問い合わせ先】
教育政策課(齋藤、入田)
直通096-333-2673

